



クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が寄港しました

5月21日～23日、豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が、北九州市制50周年を記念し、門司港発着の九州島クルーズを実施しました。

入出港の際には、門司学園吹奏楽部の100名を超える大演奏や、北九州市消防音楽隊・カラーガード隊の演奏や演技、消防艇によるカラー放水などが行われ、7体のゆるキャラとともに、大勢の市民の皆さまが小旗を振って船を歓送迎しました。



船長、機関長、ホテルマネージャーへ、副市長からご挨拶。



ドラが鳴り響き、紙テープが船上から投げられました。感動の船出。



門司学園中学・高等学校吹奏楽部。103名の迫力の演奏。



「行ってらっしゃい」岸壁では、たくさんの方が見送りました。



消防艇の歓迎放水と、北九州市カラーガード隊が華やかに帰港を出迎えました。



「お帰りなさい！」ゆるキャラも顔負け。可愛いお出迎え。